

AA15
Amazing Act 2015



株式会社 **山善**

2016年3月期
(第2四半期)

決算説明会

2015年11月19日

amaze! **in**
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。

代表取締役社長(CEO) **中田 繞**

AGENDA

- I. 2016年3月期(第2四半期)決算概要
- II. 中期経営計画「A.A.15(ダブルエーイチゴー)」
- III. 2016年3月期(通期)業績予想
- IV. コーポレートガバナンス体制について
- V. 株主還元

I . 2016年3月期(第2四半期)決算概要

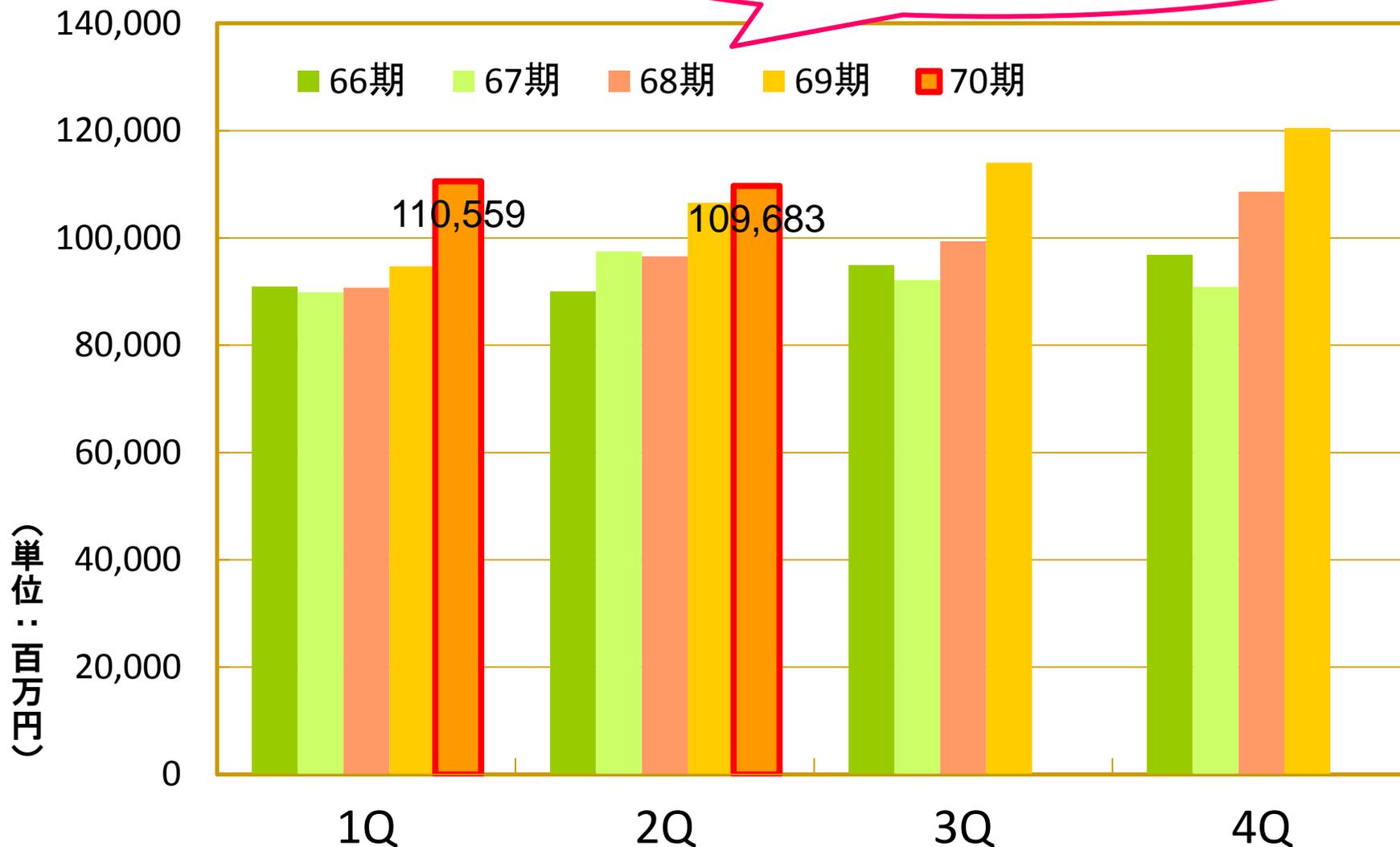
■ 連結損益計算書

(単位:百万円)	2015年3月期 (第2四半期)	2016年3月期 (第2四半期)	増減率 %	公表計画 (期初)	公表計画 対比%
売上高	201,265	220,243	9.4	215,000	102.4
売上総利益 (総利益率)	25,739 (12.8%)	28,502 (12.9%)	10.7 (0.1)	—	—
販売管理費	21,049	22,123	5.1	—	—
営業利益	4,689	6,378	36.0	5,650	112.9
営業外損益	119	214	78.8	—	—
経常利益	4,809	6,593	37.1	5,800	113.7
特別損益	1	135	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,086	4,428	43.5	3,650	121.3

➤ 売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益とも過去最高で、大幅な増収増益。

■ 四半期比較(過去5年)

昨年第2四半期以来
5四半期連続の売上1,000億円超



■ 事業別売上高／公表計画対比

(単位:百万円、%)	2015年3月期 (第2四半期)	2016年3月期 (第2四半期)	前期比 増減率%	公表計画 (期初)	計画 対比%
機 械 事 業 部	25,626	35,648	39.1	30,000	118.8
機 工 事 業 部	58,898	65,631	11.4	64,000	102.5
(国内生産財小計)	84,525	101,280	19.8	94,000	107.7
国 際 事 業 本 部	47,602	51,563	8.3	49,000	105.2
(生産財関連計)	132,127	152,844	15.7	143,000	106.9
住 建 事 業 部	28,453	27,573	△3.1	30,000	91.9
家 庭 機 器 事 業 部	37,378	35,881	△4.0	38,000	94.4
(消費財関連計)	65,831	63,454	△3.6	68,000	93.3
そ の 他 部 門	3,306	3,944	19.3	4,000	98.6
合 計	201,265	220,243	9.4	215,000	102.4

(単位:百万円)

売上総利益増加
(増益要因)

営業外収支
(増益要因)

販管費増加
(減益要因)

国内生産財	1,338
海外生産財	1,396
住建	▲78
家庭機器	▲40
その他	147

+2,763

+95 ↑

▲1,074 ↓

人件費関係	▲935
旅費交通費	▲69
支払手数料等	▲163
運賃	110
その他の増加	▲17

受取利息増加	65
支払利息増加 注1	▲2
その他営業外収支差	32

前期比
1,784百万円
(37.1%)

※ 借入利息の発生は無いが、売上増による売上割戻が14百万円増加

4,809

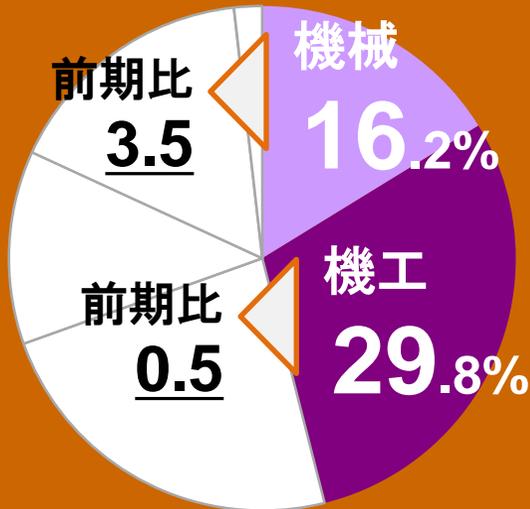
6,593

2014年9月
経常利益

2015年9月
経常利益

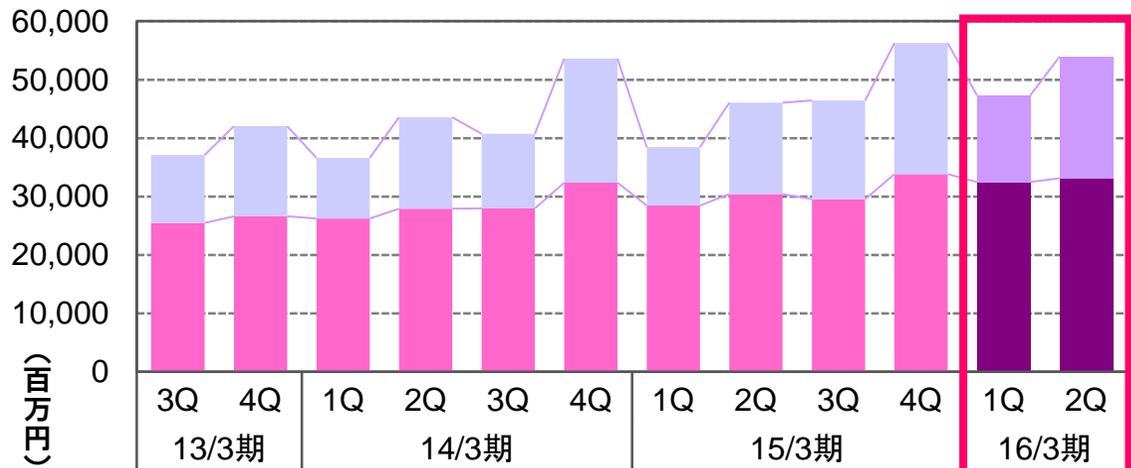
(単位:百万円)		前年同期	2016年3月期(第2四半期)	
生 産 財	機械事業 (国内)	売上高	25,626	35,648 (増減率) 39.1%
		営業利益	791	1,613 利益率 4.5%
	機工事業 (国内)	売上高	58,898	65,631 (増減率) 11.4%
		営業利益	1,490	1,924 利益率 2.9%

売上高構成比

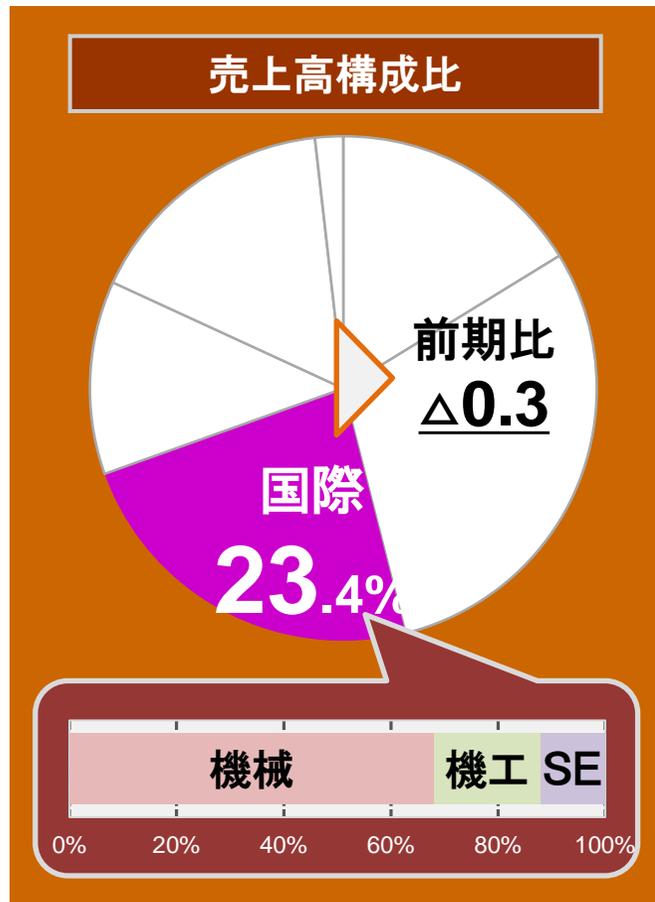


- 工作機械は、政策の後押しもあり、売上・受注ともに好調。
- 機工関連は、工作機械周辺、メカトロ機器、鉄骨加工機などの分野で受注が堅調に推移。

四半期売上高推移(直近3年)

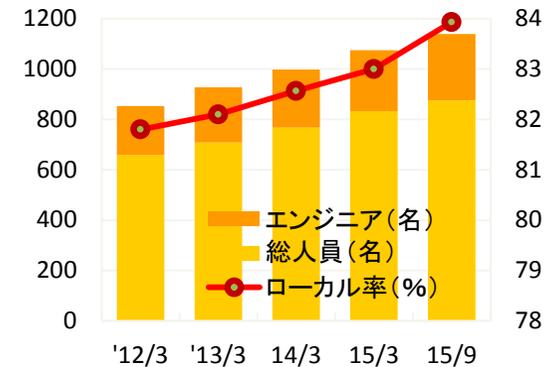


(単位:百万円、%)		前年同期	2016年3月期(第2四半期)		
生産財	国際事業 (海外)	売上高	47,602	51,563 (増減率)	8.3%
		営業利益	1,825	2,083 利益率	4.0%

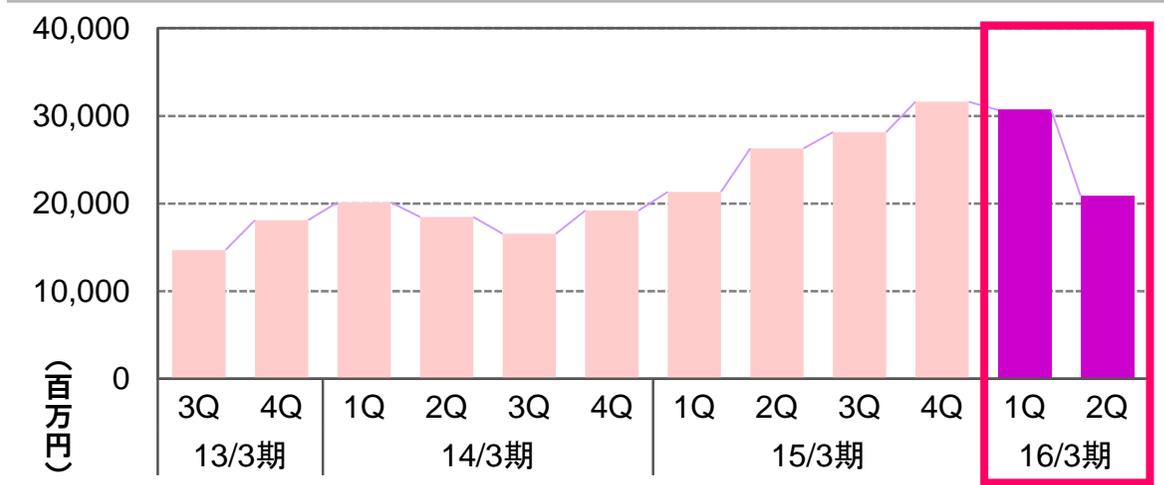


□ 中国の景気減速あるも、前期受注の大手EMS向け設備納入もあり、増収増益。

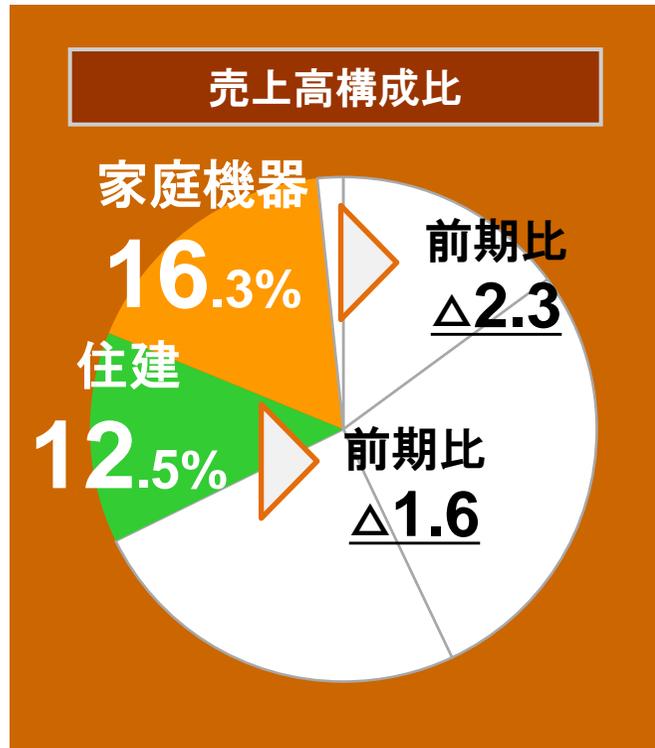
☞ 人員の先行投資を継続中：エンジニア263名、総人員1,139名と拡大中。



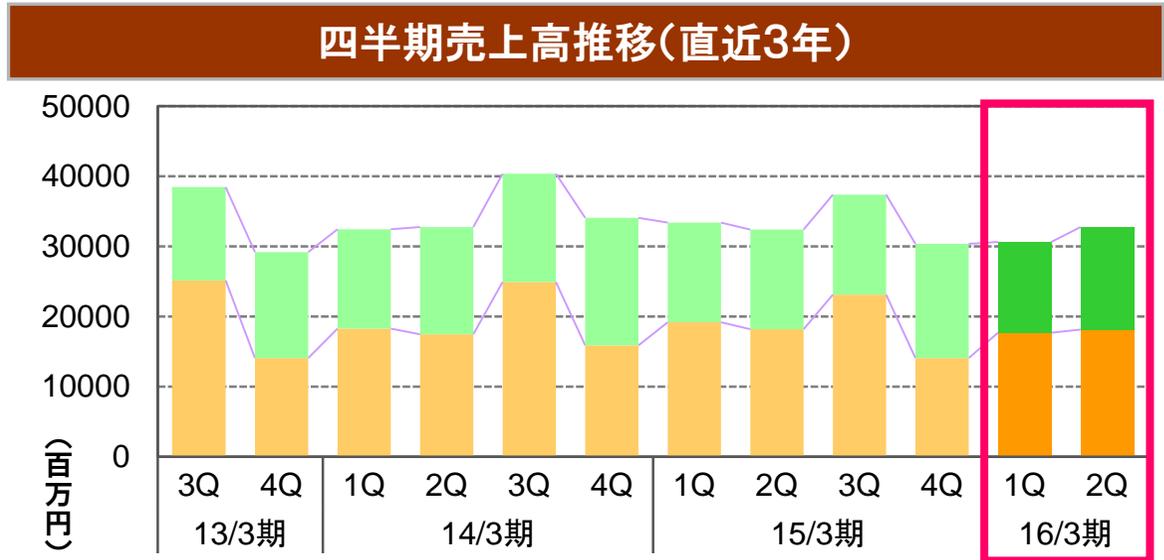
四半期売上高推移(直近3年)



(単位:百万円)			前年同期	2016年3月期(第2四半期)		
消費財	住建事業	売上高	28,453	27,573	(増減率)	△3.1%
		営業利益	755	619	利益率	2.2%
	家庭機器事業	売上高	37,378	35,881	(増減率)	△4.0%
		営業利益	686	1,024	利益率	2.9%



- **住建**は、産業用太陽光発電システムの低迷もあり、減収減益も主力の水廻り、空調機器に回復が見られる。
- **家庭機器**は減収も、「質」の改善で増益を確保。

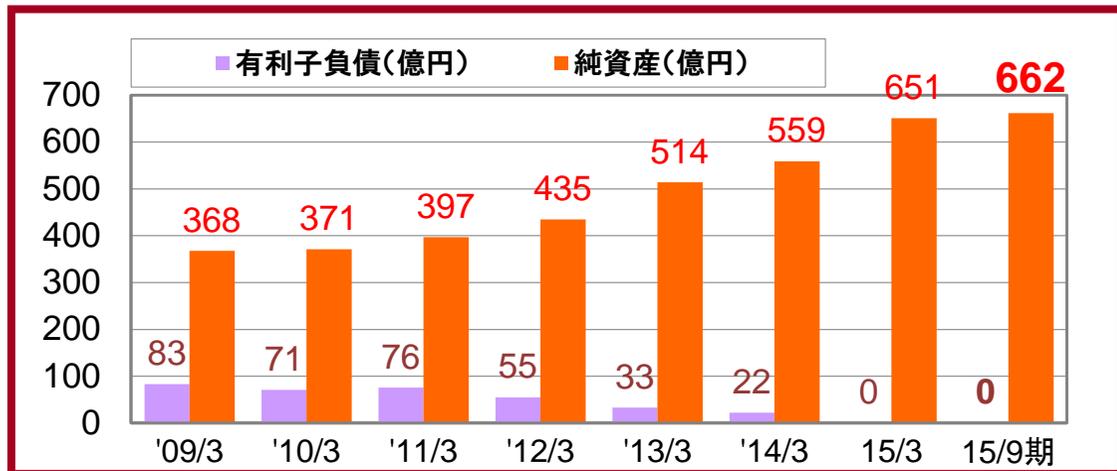


貸借対照表

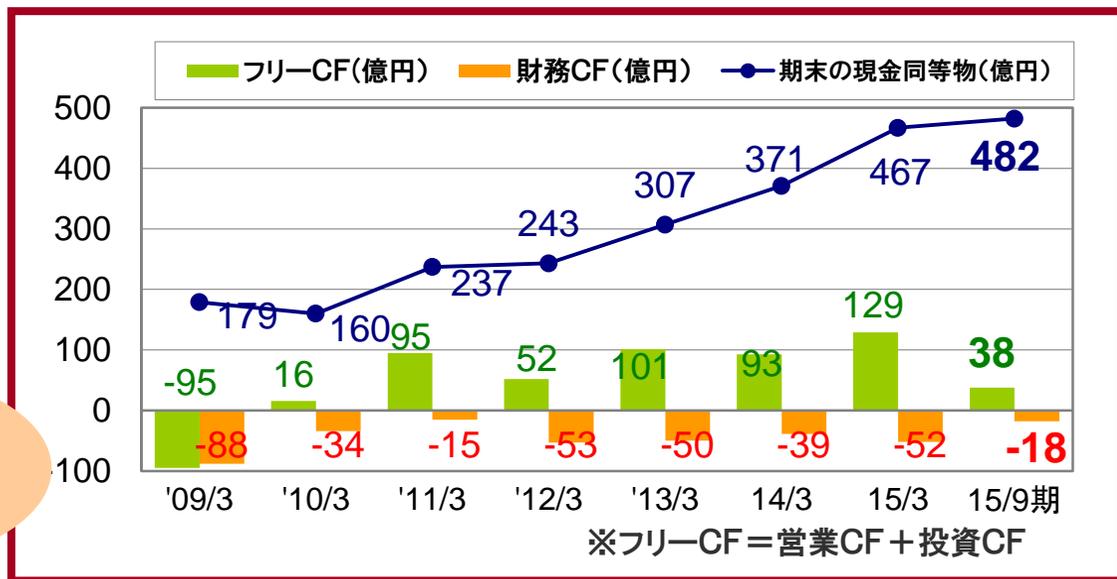
資産	負債・純資産
流動資産 1,734 (Δ31)	流動負債 1,242 (Δ60)
	固定負債42(Δ6)
固定資産 212(Δ24)	純資産 662 (+10)
総資産1,946(Δ56)	自己資本比率 33.9%

(2015年9月末現在/単位:億円)

有利子負債／純資産推移



キャッシュフロー推移



Ⅱ. 中期経営計画「A.A.15」

経営システム
革新

収益力
向上

財務体質
強化

amaze! in
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。



ものづくりに貢献し、快適な生活空間で“Amaze”を提供する存在感ある専門商社へ！

AA15

Amazing Act 2015

2016年3月期

売上高 4,500億円

経常利益 150億円

商品データベース拡充
OtoOマーケティング

Greenball Project
環境ビジネスの発展

ターンキー&ブリッジ
国際ビジネス連携

次世代&海外
マネージャーの育成

生産性の向上
ワークスタイル改革

連結配当性向向上
株主還元

中華圏統合システム
グローバルマーケティング

海外デジタル化構想
機工の海外展開

No.1専門商社へ
市場シェア向上

ナショナルスタッフ1000名へ
海外エンジニア育成

メカトロ機器拡大
S. I. の拡充

技術的コンサル力の向上
有資格者充実

物流資産の最適化
物流イノベーション
変化に柔軟な組織作り
次世代への取り組み

変化に対応する基盤作り
販売ルート多様化

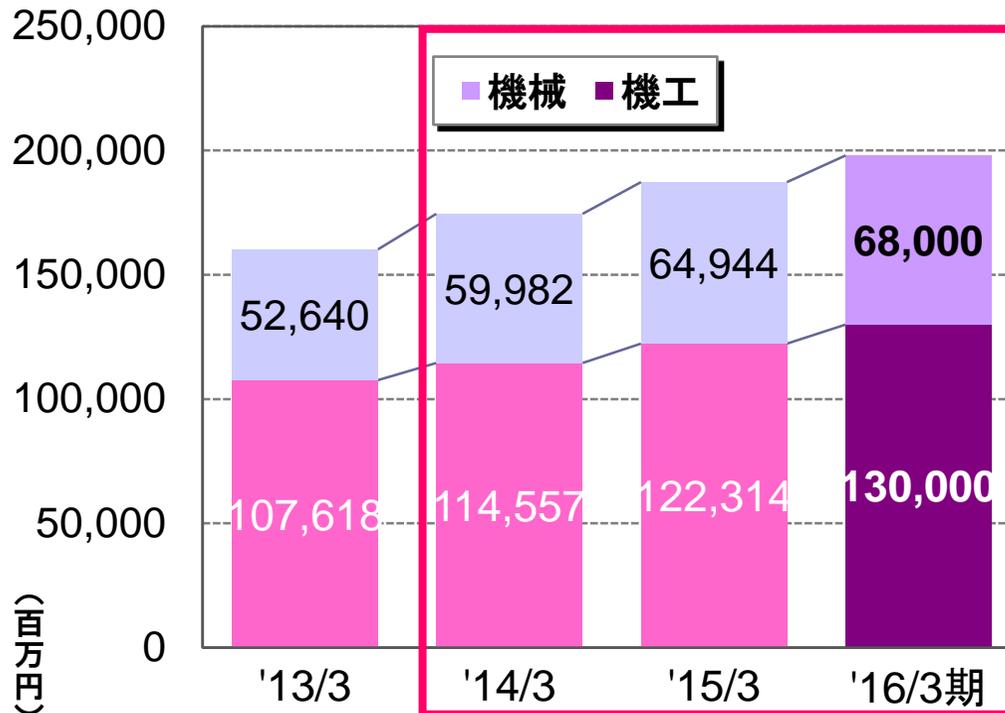
Ⅲ. 2016年3月期(通期)業績予想

 コアビジネスをさらに深耕する事で、収益の拡大を目指す。

(単位: 百万円)	2015年3月期(第69期)		2016年3月期(第70期)			
	2Q実績	通期実績	2Q実績	増減率%	通期計画	増減率%
売上高	201,265	435,803	220,243	9.4	445,000	2.1
営業利益	4,689	13,130	6,378	36.0	13,300	1.3
経常利益	4,809	13,330	6,593	37.1	13,500	1.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,086	5,851	4,428	43.5	8,500	45.3

(単位:百万円)		売上高計画	(増収率)	営業利益計画	(増益率)	(利益率)
機械事業部	10-3※	32,352	△17.7	1,167	△40.3	3.6
	通期	68,000	4.7	2,780	1.1	4.1
機工事業部	10-3※	64,369	1.5	2,276	12.5	3.5
	通期	130,000	6.3	4,200	19.5	3.2

国内生産財「A.A.15」3ヵ年売上計画



※10-3月の計画数字は通期計画と4-9実績の差額を表示

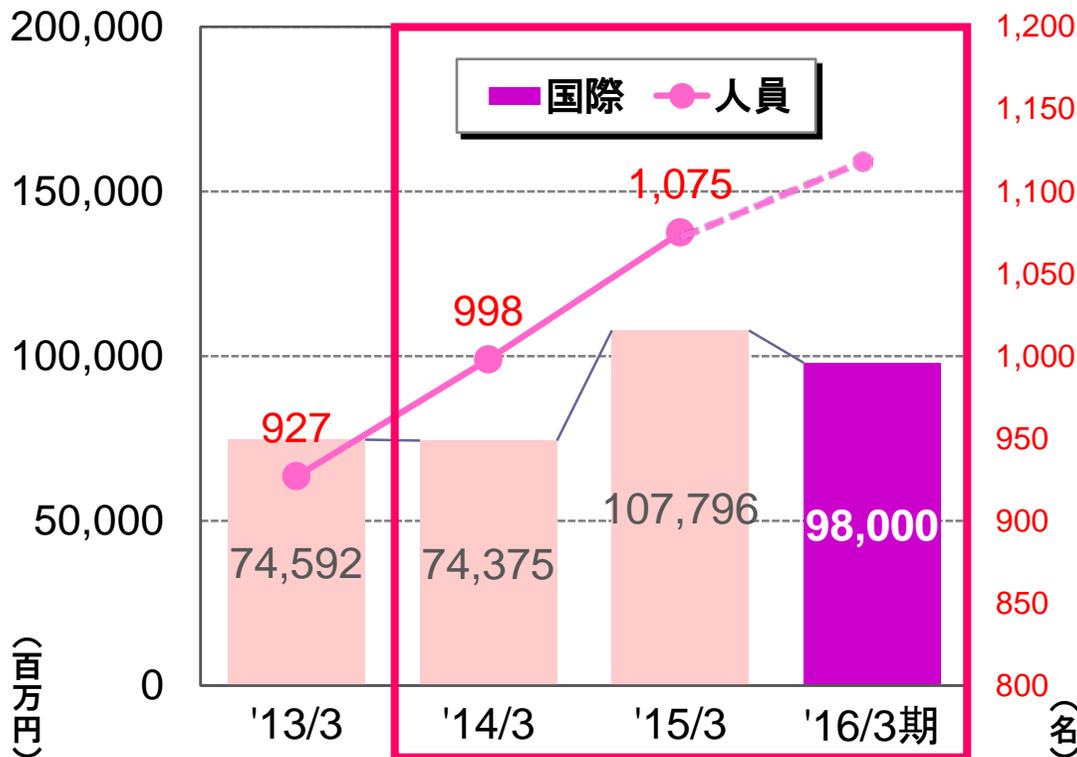
機工／カテゴリー別売上計画

	カテゴリー	'15/9	'16/3	進捗率
①	マテハン	5,308	15,000	35%
②	メカトロ	8,428	20,000	42%
③	環境改善機器	3,315	8,000	41%
④	流体機器	4,001	9,000	44%
⑤	鉄骨加工機械	2,255	5,500	41%
⑥	切削・補要	10,487	26,000	40%
⑦	測定・計測	2,521	7,000	36%
⑧	産業機器	11,220	30,000	37%
⑨	空調設備機器	819	1,500	55%

実績は上位100社をカテゴリー分け (単位:百万円)

(単位:百万円)		売上高計画	(増収率)	営業利益計画	(増益率)	(利益率)
国際事業本部	10-3※	46,437	△22.9	1,817	△43.7	3.9
	通期	98,000	△9.1	3,900	△22.8	4.0

海外生産財「A.A.15」3ヵ年売上・人員計画



支社別売上計画

	カテゴリー	'15/9	'16/3	進捗率
①	USA支社	5,713	12,000	48%
②	台湾支社	13,230	18,000	74%
③	南アセアン支社	2,022	5,000	40%
④	北アセアン支社	7,852	16,000	49%
⑤	中国支社	16,044	30,000	53%
⑥	SE他地域	6,702	17,000	39%

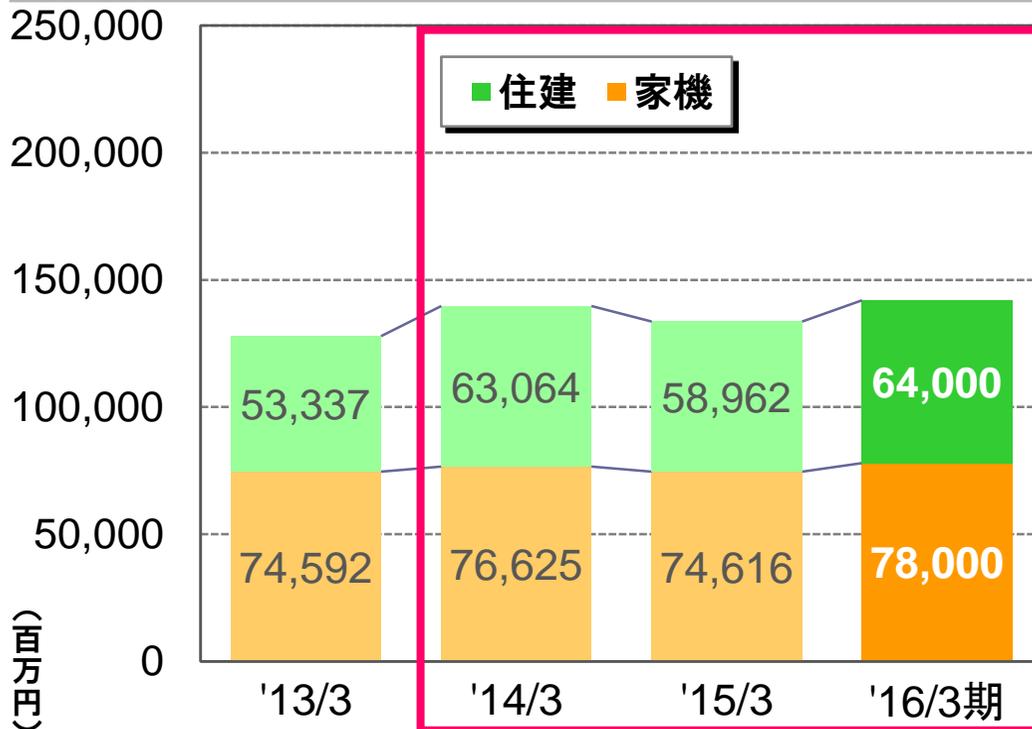
部門別売上計画

	カテゴリー	'15/9	'16/3	進捗率
①	機械	35,592	63,000	56%
②	機工	10,379	21,000	49%
③	SE他	5,592	14,000	40%

(単位:百万円)

(単位:百万円)		売上高計画	(増収率)	営業利益計画	(増益率)	(利益率)
住 建 事 業 部	10-3※	36,427	19.4	1,361	44.2	3.7
	通期	64,000	8.5	1,980	16.5	3.1
家庭機器事業部	10-3※	42,119	13.1	1,206	1.8	2.9
	通期	78,000	4.5	2,230	19.1	2.9

消費財「A.A.15」 3ヵ年売上計画



■ 住建／カテゴリ別売上計画

	カテゴリー	'15/9	'16/3	進捗率
①	水廻り・給湯	11,186	25,000	45%
②	環境・空調・太陽光	10,604	27,000	39%
③	建設資材・他	5,783	12,000	48%

■ 家庭機器／PB売上計画

	カテゴリー	'15/9	'16/3	進捗率
①	生活家電	11,893	26,970	44%
②	インテリア	4,130	9,450	44%
③	エクステリア・レジャー	3,862	6,670	58%
④	工具・園芸	2,144	4,110	52%

(単位:百万円)

(単位:百万円)		生産財			消費財		その他	合計
		機 械	機 工	国 際	住 建	家庭機器		
売 上 高	前期実績	64,944	122,314	107,796	58,962	74,616	7,168	435,803
	当期計画	68,000	130,000	98,000	64,000	78,000	7,000	445,000
	前期対比	104.7%	106.3%	90.9%	108.5%	104.5%	97.6%	102.1%
営 業 利 益	前期実績	2,749	3,514	5,054	1,700	1,873	△1,761	13,130
	(利益率)	4.2%	2.9%	4.6%	2.9%	2.5%	—	3.0%
	当期計画	2,780	4,200	3,900	1,980	2,230	△1,790	13,300
	(利益率)	4.1%	3.2%	4.0%	3.1%	2.9%	—	3.0%
	前期対比	101.1%	119.5%	77.2%	116.5%	119.1%	—	101.3%
	(増減)	△0.1	0.3	△0.7	0.2	0.4	—	+0.0

※為替レート＝上期実績:121.87円(期中平均) / 下期計画:120円

IV. コーポレートガバナンス体制について

V. 株主還元

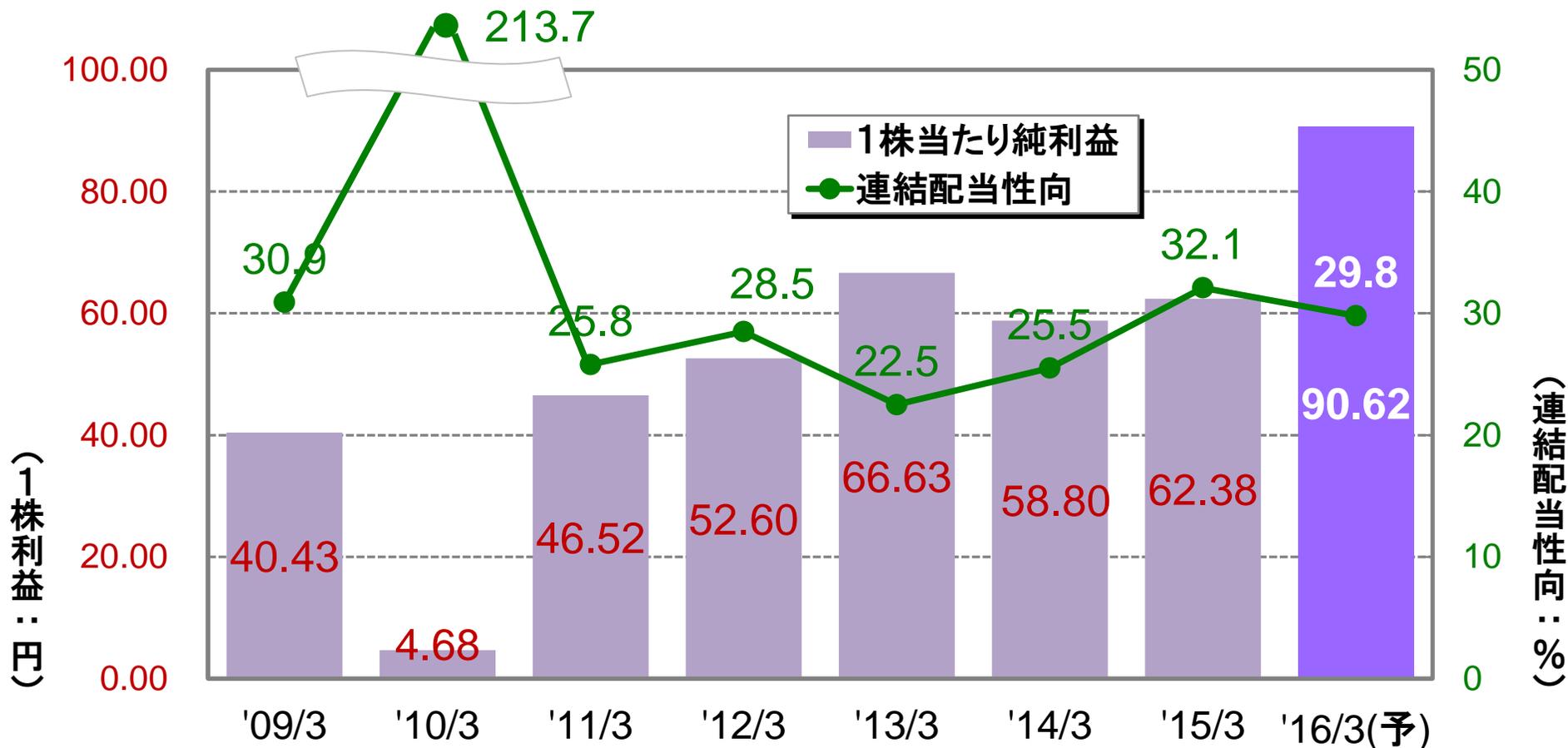
□ 利益配分に関する基本的な考え方

- △ 当社は、財務基盤の一層の充実強化と収益力の向上を図り、株主の皆様への安定的な配当を基本とした上で、利益水準を考慮し、利益還元を行うことを基本方針としておりますが、中期経営計画の最終年度においては連結配当性向を30%を目途に引き上げるよう取組んでおります。
- △ 内部留保金につきましては、株主資本の一層の充実を図りつつ、持続的な事業発展に繋がる有効な投資に充当し、中長期的な成長による企業価値向上を通じて、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

■ 配当金の推移

		'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3予
連結配当性向(%)		30.9	213.7	25.8	28.5	22.5	25.5	32.1	29.8
配当金額 (円)	中間	5.0	5.0	5.0	7.0	7.0	7.0	8.0	12.0
	期末	7.5	5.0	7.0	8.0	8.0	8.0	12.0	15.0

- 連結配当性向:29.8%を予定。
- 配当金額:中間12.0円+期末15.0円=年間27.0円 **<増配>**。





この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

本資料、個別ミーティングに関するお問い合わせ先

経営企画本部 経営企画部 広報・IR室

TEL: 06 - 6534 - 3095

／ FAX: 06 - 6534 - 3280

e-mail: info06@yamazen.co.jp

amaze! in
YamazeN.